



ROTARY CLUB OF FUJIMI

富士見ロータリークラブ週報

第2235回例会 令和 5年 5月 12日(金)

【クラブ協議会】

2023-5-19発行

2022~2023年度



国際ロータリー会長ジェニファー・B・ジョンス
『イマジン ロータリー』

第2570地区ガバナー 村田貴紀
『地域と世界でつなげる力を磨き奉仕を实践しよう!』

【会 長】島田敏郎
【副会長】斎藤英雄
【幹 事】桑原福治
【副 SAA】星野信吾

- 【点 鐘】 会長 島田敏郎会員
- 【斉 唱】 国歌 「君が代」
ロータリーソング「奉仕の理想」
- 【唱 和】 ターゲット 斎藤 茂会員
四つのテスト CD
- 【ゲスト】 米山記念奨学生
ロー、ティクインチャンさん
- 【ビジター】 川口モーニングRC 熊谷ほの様

【会長の時間】 会長 島田敏郎会員

みなさん、こんにちは
ゴールデンウィークが終わり、初夏らしい晴れ晴れとした日が増えてまいりました。今年度も残すところあと2ヶ月です。ぜひ、楽しく年度を締めくくり、次の年度へ繋いでいきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。



さて、先月23日には地区研修協議会が開催され、次年度の役員の方と共に出席してまいりました。詳しい報告は後ほどいただく予定となっておりますが、私からも印象に残ったお話として、本庄RCの加藤玄静パストガバナーの講演でのお話を紹介させていただきます。

私たちは日々、ロータリーの精神を活かし、「奉仕の種」を蒔いていますが、たとえ一つ一つは小さな奉仕であったとしても、それが大したことの無いものだといってやめてしまえば、奉仕の活動は途絶えてしまいます。しかし、ロータリーのような大きな組織となつて多くの人の力が集まれば、その一人ひとりの小さな「奉仕の種」が、ゆくゆくはポリオ根絶のような大きな事業をも可能にし得るのです。これは、私たちが今直面している課題である会員増強についても同じことが言えます。国際ロータリーでは、1クラブにつき

2名の純増を目標に掲げていますが、この目標も、私たちロータリアン一人ひとりが責任と自覚を持って行動に移さなければ絵に描いた餅でしかありません。と言ったお話でしたが、このお話を伺って富士見クラブにおいても、1人ひとりが当事者としての自覚を持って、会員増強に向き合う姿勢を続けていかなければならないと改めて考えさせられました。

また、加藤PGはロータリーの基本は例会であるとして、第一に会長の時間の重要性、第二に会員維持は研修が必要条件であると説かれました。会長としては大変難題ですが、プログラムを充実させ、例会に出席していただくことで個人の人間性や人格が高まるような時間を作り出すことができれば、自然と例会の出席率も向上していくと思います。また、新たに入会した方々に長くロータリアンとして過ごしていただくためには、ロータリーをよく知っていただき、ロータリアンでいることのメリットを見つけ出してもらう必要があります。富士見クラブにおいても、現在会員増強に向けて皆様からお力添えをいただいているところです。加藤PGの講演は今後のクラブ運営について非常に参考になるお話だと思い、皆様に紹介させていただきました。

また、次年度より当地区でDEI推進チームが本格的に始動するというお話がありましたので、DEIについても、簡単に紹介をさせていただきます。DEIとは多様性、公平さ、インクルージョンの頭文字をとった言葉です。ロータリーのホームページには、ロータリーのあらゆる活動において、多様性・公平さ・インクルージョンを受容し、行動で示すべきであると述べられています。新たに採択された「多様性・公平さ・インクルージョンのコミットメント」には、次の3点が述べられています。

- ①多様性を重んじ、全ての背景、年齢、民族、人種、性別だけではなく様々な価値観や信念を持った人による貢献を大切にすること
- ②ロータリーの入会やリーダーシップの機会において特定のグループの人々が障壁に直面していたことを

認識し、あらゆる側面で公平さを促進していくこと
③全ての人が本質的に独自の素質を備えていると信じ、全ての人が帰属意識を持てるようなインクルーシブな文化を築くこと と言うことが述べられています。

国際ロータリーにおいて初めて女性の会長が誕生したのも、このDEIの実現に向けた第一歩であると言えるでしょう。今回、2570地区においてDEI推進チームが本格始動するという事で、富士見クラブにおいても、DEIの精神に照らし合わせながら今後の活動に取り組んでいきたいと考えております。

最後に、今後の会員増強についてですが、おかげさまで現在4名の方に富士見クラブへ入会したいのご意向をいただいております。今後、皆様の元へ新規入会に関するハガキを発送する予定となっておりますので、ご理解とご協力をよろしく願いいたします。では、本日もよろしくお願いいたします。

【幹事報告】 幹事 桑原福治会員

- 1) 例会変更とプログラムの件
 - 1. 志木RC
5月24日(水) 移動例会
ベルセゾン 点鐘 12:30
31日(水) 定款による
例会取止め
 - 2. 新座RC
5月25日(木) ⇒5月28日(土) 移動例会「新座市福祉フェスティバル」に参加
6月01日(木) ⇒移動例会「薬物乱用防止講演会」
新座第三中学校
6月08日(木) ⇒6月04日(日)
「第2グループIM」ベルセゾン
6月15日(木) ⇒通常例会
「会長幹事年を振り返って」
6月22日(木) ⇒6月24日(土) 移動例会
「年度終了食事会」 キャピタル東京
6月29日(木) ⇒例会取消
 - 3. 当クラブ
5月26日(金) 越生毛呂RCと富士見RCの
合同夜間移動例会 点鐘18:00 ひで蔵
「会長幹事年を振り返って」
- 2) 次の書類を回覧します。
 - 1. 地区に関わる重大なお知らせ
 - 2. ガバナー月信2月号
 - 3. 11ロータリー希望の風奨学金への支援に感謝のお礼状
 - 4. 令和5年度富士見市国際友好協会定期総会の開催のお知らせ
日時 5年5月13日(土) 14時 針ヶ谷コミセン
 - 5. 平和のかけはし第44号
 - 6. 子どもをつなぐ通信第8号(各会員に配布)
 - 7. 令和5年東入間防犯・暴力排除推進協議会総会の開催について
日時 令和5年5月29日(月)
午後2時~キラリ☆ふじみ マルチホール



【贈呈】 会長 島田敏郎会員

チャンさんに5月分の助成金をお渡しいたします。

【お礼】

米山記念奨学生 チャンさん
ありがとうございます。



【委員長報告】

○親睦委員会⇒委員長 星野信吾会員
会員誕生祝 大澤会員
夫人誕生祝 吉原、深谷、浅見、竹内会員

結婚祝 大澤会員
坂本会員
萩原会員



【出席報告】 委員長 吉原孝好会員

5月12日	正会員数	免除会員	出席率
会員数	25名	8名	
出席数	16名	6名	71%

【ニコニコBOX】 委員長 吉原孝好会員



川口モーニングロータリークラブ 熊谷ほの様
本日、メーキャップに参りました。どうぞよろしくお願いいたします。
島田会長、桑原幹事、柳田、尾崎孝、斎藤茂会員、星野会員
川口モーニングRC熊谷ほの様、ようこそ、富士見RCへいらっしゃいました。

島田会長
米山記念奨学生ローティクインチャンさん、1年間、頑張ってください。
竹内会員
お久しぶりです。
栗原会員
家内の誕生祝、有難う (4月分)
浅見、竹内、吉原会員
家内の誕生祝、有難う。
萩原会員
結婚祝、有難うございました。

本日合計¥20,000

【クラブ協議会】次年度会長 森田仁一会員

会長部会

森田仁一会員



令和5年4月23日（日）深谷工業大学にて地区研修協議会が行われました、例年ですと担当委員長などの話を一方的に聞いて終わる所ですが、今回は高丹ガバナーの方針で一方的に話を聞くのではなく、RLI方式でディスカッション・対話型で研修会を進めて行きたいという事で地区RLI委員会が担当して始まりました。そして研修課題の3つのテーマについてディスカッションしました。

1, D E Iについて（多様性、公平さ、インクルージョン）

※ロータリーは横文字が多く短縮して意味がよく伝わりにくいという指摘がありました。
※あるクラブでは、女性会員に対して親切で上から目線でなく居心地がいい
※多様性という意味では色々な意味で認め合いながら調和を取って進んでいく

2, クラブを元気にするには、

会長としてどうすればクラブが元気になるのか？
※例会を楽しく元気な企画を立てる
※新入会員を増やすことで活気がでる
※会長が楽しければ会員も楽しい
※あるクラブでは会長が点鐘の鐘を鳴らす時に一言元気の出る言葉を使う

3, 自分のクラブを語ろう

※あるクラブは会員が8名だが、結束力がある。
※希望としては例会に来て楽しかったな～この時間が何となく居心地が良かったな～というクラブの時間を何とか作ってほしい
※出来るだけ例会場に来たら会員同士、声を掛け合おうというクラブが多かったです、

会長会のまとめとして、

会員同士の仲間意識を持つことによって、例会の雰囲気も変わりロータリーの楽しさや出席率にも繋がっていく、またロータリークラブ会員の中には、異なる特徴や特性を持つ人が共に存在する中で個人の違いを認め合い尊重し、個々の能力を発揮し、偏（かたより）りや差別なく公平・平等にロータリー活動に参加また貢献できる機会を持つことが大事だと改めて思った会長会でした。

幹事部会

萩原喜八郎会員



4月23日（日）13:00より埼玉工業大学2012号室において幹事部会の研修が行われました。田島高久（深谷RC）リーダーより挨拶があり開催されました。

「My Rotary」を積極的に活用してほしいとのこと。情報発信ツールとして地区のホームページを継続性のある構成に刷新していくとのこと、またLINEを活用した地区からの情報発信を積極的に発信していくので、会員に地区LINEの「おともだち」登録をお願いしたいと依頼がありました。将来的には、地区の「月信」をLINEに変更し発行費用の削減をし、HPの維持コスト上昇に対応したいとのこと。

職業奉仕委員会の報告をいたします。

委員長 長根章浩会員



当日は地区役員4名、各クラブからの参加者17名始まりました。初めに職業奉仕委員会の役員の紹介があり、小高委員長（川越RC）から運営方針、活動テーマの発表がありました。運営方針
職業奉仕はロータリーの原点であり、職業奉仕の理解を深めて「会員の向上、会員の事業及び事業に係る全体の向上」を図り、職業上の高い倫理基準を守り、専門知識や技能を社会の問題やニーズに役立てることをクラブとクラブ会員に求めています。

活動テーマ

・クラブ内での研修資料（パワーポイント）を作成しています。（職業奉仕の基礎）このツールを入会3年未満の会員研修に活用していただきたい。
・「我らの生業」第4集の発刊
・2024年1月の職業奉仕月間にセミナーを開催予定
ディスカッションでの研修とのことで職業奉仕に対して各クラブの現状報告がありました。その中で専門職を招いての卓話を行ったり、会員、会員外の企業訪問を行っているクラブもありました。

社会奉仕委員会 副委員長 島田敏郎会員

戸高統括委員長

地域社会奉仕委員会 齋藤委員長

価値観の多様性を取り入れて活動の幅を広げるにより社会奉仕活動がより活発になると考え活動内容を検討する
地区内外の他団体がやっている社会奉仕活動の中には各クラブが必要とし、活動を前進させる参考事例やヒントになる事業もあり、それらを調査し研究したものを各クラブへ伝え、良いところを取り入れ社会奉仕活動を前進させる

子ども家庭委員会 井上委員長

貧困家庭及び子供の問題が深刻な社会問題となっており、これらの諸問題に取り組む一歩として、これまで地区内で行われてきた子ども支援の活動を地区内クラブに広める活動を行い、地域と共に行える持続可能な子供への支援を各クラブへ要請していく

アイバンク委員会 八木委員長

角膜移植を望んでる人々に希望を与える、献眼登録の推進及び角膜移植の重要性の啓蒙活動を行い、多くの方が感じている献眼への誤解を解くべく、角膜移植の実際と移植の必要性を理解していただけるようなプログラムを作成し、セミナー及び各クラブを訪問しての卓話を展開していく

2023-24年度地区研修協議会

公共イメージ委員会 委員長 尾崎孝好会員



委員長の活動方針の発表の後、インスタグラムを活用している岡部RCとFacebookを活用している川越RCからの事例発表がありました。

その後、RLI方式にて4つのグループに分かれて、それぞれのクラブでの公共イメージ活動の現状と事例発表等も踏まえて次年度の活動をテーマにグループディスカッションを行いました。

ロータリーの友を図書館においている例や除草作業、植樹、合同事業でのロータリーガーデンづくりなど、様々な事業、取り組みの話聞くことができました。SNSの活用について必要性は認識しているものの、取り組んでいるクラブが少ないのも現状かと思えます。今回の研修会で得たものを次年度の委員会活動の中で活かしていきたいと思えます。

次年度会長 森田仁一会員

有難うございました。時間の都合上、残りの委員会では、次週の例会の時に発表をお願い致します。

【点 鐘】会長 島田敏郎会員

第2234回例会 令和 5年 4月 23日(日)

【2023=24年度 地区研修・協議会】

会場:埼玉工業大学

地区スローガン“希望を語ろう”

高丹秀篤ガバナー(深谷RC)



五十嵐和彦ガバナーエレクト(行田さくらRC)



富士見RC

懇親会

サダナにて



例会日 毎週金曜日
時 間 12:30~13:30
事務所 〒354-0022
富士見市山室2-10-10 島田ビル201号
電 話 049-251-6596 FAX049-252-3848
例会場 島田ビル1F
Eメール fujimi-rc@nifty.com

会報・IT委員会 週報担当:涌井英樹
委員長:涌井英樹 副委員長:西崎哲章
委員:羽石 隆 浅見隆広